

【草花の部屋】

ゲンティアナ・プンクタタ (リンドウ科リンドウ属 *Gentiana punctata*)

和名：

別名：

英名：

リンドウ目

多年草

原産地：

花言葉：

花色：黄



↑ 写真-1、2 ゲンティアナ・プンクタタ
撮影日：2013年7月11日
撮影場所：ムオタス・ムラーユ展望台
(サンモリッツ・スイス)にて
撮影者：M さん

← 写真-3 ゲンティアナ・プンクタタの花
撮影日：2013年7月11日
撮影場所：ムオタス・ムラーユ展望台
(サンモリッツ・スイス)にて
撮影者：M さん

サンモリッツ(スイス)近郊にあり、エンガディン地方の風景を堪能できるムオタス・ムラーユ展望台散策中に見かけました。

スイス三大名花の一つとしてよく知られるエンティアンと同じ仲間で、リンドウの一種です。花の色は黄色がかったクリーム色ですが、花のつき方や形状を観た際、リンドウの花を思い浮かべることができました。

花期は7~8月だそうで、5枚の花弁を持つ大型の鐘形の花が茎上部の葉腋に多数集合して咲いていました。

葉は広披針形で茎に対生し、光沢があり、葉脈がはっきりとし、特に中央脈で折れ曲がっています。茎は1本に直立し、軸に斑点は有りません。

プンクタタの名は「斑点のある」という意味のラテン語の“punctatus”からきており、写真－3に見られるように、花冠に茶褐色の小さな斑点が無数についていることから、この呼び名がついたそうです。

<ちょっと一言>

*スイスの三大名花

- ・エンツィアン(リンドウ)
- ・エーデルワイス
- ・アルペンローザ